

第37回登別市市民自治推進委員会 ぬくもり部会議事録

(敬称略)

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 令和5年1月24日(火) 17時30分～19時00分 |
| 開催場所 | 登別市役所本庁舎 2階 第2委員会室 |
| 出席者 | (部会長) 田渕 純勝 (部会員) 山田 正幸 (庁内委員) 安部 直也 (関係職員) 重山 大介、木戸 諭、石垣 千秋、深川 直美、 岡崎 太郎 (高齢・介護グループ) (事務局) 大越 智輝、佐々木 健、塚谷 温子 |
| 欠席者 | (副部会長) 雨洗 康江 (部会員) 鎌田 和子、今 順子、佐藤 画美 (庁内委員) 平田 雅樹 |
| 議題 | ・登別市総合計画第3期基本計画・第3次実施計画の内容確認 (高齢・介護グループ所管分) ・第34回登別市市民自治推進委員会ぬくもり部会の補足説明 (健康推進グループ所管分) |

【登別市総合計画第3期基本計画・第3次実施計画の内容確認】

第3次実施計画のうち、高齢・介護グループの所管事業の説明を行い、委員と質疑応答を行った。概要は次のとおり。

【質疑及び意見】

●住宅改修支援事業

(部会員)

町内会や民生委員でも相談を受けたりするが、介護支援専門員ではない者が支援を行っても支給されるのか。

(関係職員)

支給要件で介護支援専門員と定めているため、一般の方が支援を行っても支給されない。

●外国人高齢者・障害者福祉給付金支給事業

(部会員)

現在この制度に該当する方はいないとのことであるが、登別市に定住されている在日外国人について、その人口と年齢は把握されているか。

(関係職員)

高齢・介護グループでは把握していない。

●高齢者等・介護用品給付事業

(部会員)

支給される対象が非課税世帯に限るということは多いが、基準の境目で課税世帯となっている方たちの負担が大きいと考えられる。どこかで基準を設けなければならないのは理解できるが、支援を必要とする方たちが相談しやすい環境であってほしい。

●介護予防・生活支援サービス事業

(部会員)

登別市では高齢者の在宅を推奨して支援しているのか。高齢者がいつまでも持ち家で暮らしていくより、互いに助け合って生活できる施設や環境などがあると生きがいがあったり、空き家問題の解消にもつながると思う。

(関係職員)

生活に支援や介護が必要となったとき、どう暮らすのがいいのかという考え方は様々ある。国の方針にもあるとおり、住み慣れた自宅や地域で継続して生活することを支援している。

●高齢者等緊急通報機器設置

(部会員)

緊急通報機器の設置は近年有料に切り替わったと記憶しているが、いつからか。

(関係職員)

令和3年10月から順次切り替わっている。

(部会員)

有料に切り替わったことで利用者は減ったか。

(関係職員)

令和2年度は約300件の登録があったが、現在は約150件である。

(部会員)

現在の緊急通報機器の実際の通報件数は把握しているか。

(関係職員)

令和4年度は、1月現在で15件ほど通報があった。通報の大半は急病等で具合が悪くなったことによるものである。

(部会員)

月額605円ということであるが、自己負担は避けられないのか。国の補助等があったうえでこの自己負担額の設定であることや、受益者負担の観点から一定の理解はできるが、有料になって以降利用者が減ったこともあり、この件についてはこれからも注視していきたい。

●成年後見人制度利用支援事業（高齢者）

（部会員）

後見人になるのはどういった方が多いか。

（関係職員）

一般の方もいるが、多くは社会福祉士や法律関係の業種の方である。

（部会員）

後見人になる方は、市に登録が必要であるか。

（関係職員）

市に登録する制度はなく、後見人の候補となる方の限定はない。また、市長申し立ては、あくまでも本人や家族からの申し立てが難しいとされる場合に、市長が家庭裁判所へ申し立てを行い、家庭裁判所が後見人を選任するというものである。

●地域包括支援センター運営事業

（部会員）

地域包括支援センターに専門職員は何名いるのか。

（関係職員）

各施設ごとに5名の職員がおり、保健師、社会福祉士、介護支援専門員が配置されている。また、地域包括支援センターには委託料の他、ケアプラン作成料が給付されており、施設によってはケアプラン作成のための職員を雇う場合もある。

（部会員）

地域包括支援センターは市の計画で運営されているのか。

（関係職員）

市で計画概要は示しているが、地域ごとの特色もあるため、詳細については各地域包括支援センターで独自計画を立てて運営している。

（部会員）

新たに地域包括支援センターを運営したいという申し出はあるのか。

（関係職員）

そういった申し出はない。

【第34回登別市市民自治推進委員会ぬくもり部会の補足説明】

第34回登別市市民自治推進委員会ぬくもり部会（健康推進グループ所管分事業内容説明）について資料を配付し補足説明を行った。その場での質疑はなく、後日質疑があれば受け付ける旨説明した。

●次回日程は別途協議し、事務局より各部会員に連絡することとなった。